

## 平成29年5月 議会月例報告会

平成29年5月23日  
農業委員会事務局

### □報告事項名

琴浦町農業委員・農地利用最適化推進委員候補者の推薦及び応募状況  
について

農業委員（平成29年5月12日現在）

	人数（うち認定農業者）
推薦を受けた者（個人・団体）	4人（3人）
自ら応募したもの	12人（5人）
合計	16人（8人）

\*定数13人

農地利用最適化推進委員（平成29年5月12日現在）

区域（地区名）	定数	推薦を受けた者（個人・団体）	自ら応募した者
第1区（八橋）	2人		3人
第2区（浦安）	2人		3人
第3区（下郷）	2人		1人
第4区（上郷）	1人	1人	
第5区（古布庄）	1人	1人	
第6区（赤碕）	1人		1人
第7区（成美）	1人		2人
第8区（安田）	1人		1人
第9区（以西）	1人		
合計	12人	2人	11人

### 受付期間

平成29年4月3日（月）～28日（金）

農地利用最適化推進委員期間延長

（第3区（下郷）・第9区（以西）の未達成地区を5月15日（月）まで）  
候補者の情報は、別紙のとおり（ホームページに公表）

農業委員推薦状況一覧(個人による推薦)

推薦を受ける者									推薦をする者					
番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		認定農業者等として認定の有無	氏名	性別	年齢	職業	農地利用最適化推進委員への推薦の有無	推薦する理由
						営農類型	耕作面積(a)							
1	いとう ひでゆき 伊藤 英之	男	62	農業	S51.4～H27.3 家畜改良センター鳥取牧場勤務 H27.4～現在 農業 H13.4～現在 赤碓町土地改良区理事 H17.1～現在 松谷水利組合組合長 H23.4～現在 上赤碓農地・水保全会代表	水稻 露地野菜 施設野菜 畜産	150	有	いとう たもつ 伊藤 保	男	64	農業	無	自ら農業に携わる傍ら、地域の水利組合組合長として、地域のリーダーとして、地域農業者の信頼も厚い。今後の農業を考える上で、有能な人材であることから推薦する。

農業委員推薦状況一覧(法人又は団体による推薦)

番号	氏名	性別	年齢	職業	推薦を受ける者			推薦をする者							
					経歴(職歴)	農業経営の状況 営農類型	耕作面積 (a)	認定農業者等 として認定の 有無	組織の名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の主たる 目的	構成員の 数(人)	構成員の資格・ 要件等	農地利用最適 化推進委員へ の推薦の有無	推薦する理由
1	あさだ よしあき 浅田 義彰	男	74	農業	H9～現在 赤碕町土地改良区理事 H16～現在 赤碕町・琴浦町農業委員	水稻	310	無	赤碕町 土地改良区	いしが しょういち 石賀 昭一	土地改良事業	1,114		無	平成9年に理事に就任以来、改良区の運営に参画し、赤碕町土地改良区の農業発展に多大な貢献をされた。現在も地区内の施設の維持管理等に尽力され、農業を営む組合員の先頭に立って活躍中である。
2	なかもとさかえ 中本 栄	男	69	農業	H16.7～現在 琴浦町農業委員 H10.2～現在 JA鳥取中央理事 H25.3～現在 JA鳥取中央肉牛肥育生産部監事 H26.4～現在 JA鳥取中央筆頭理事 H27.2～現在 農事組合法人立子組合長	水稻 畜産	150 (個人) 350 (法人)	有 (個人) 有 (法人)	農事組合 法人立子	なかもとさかえ 中本 栄	農業生産について協議を図ることにより、生産性を向上させ、組合員の共同の利益を増進し、立子地区の農地と住民の生活を守る。	33	この組合の地区内に住所を有する農民ほか4件	無	狭小な農地を守っていかなければならない、弱小農民組織の視点で、将来の地域・地方農業展開に参画していく為。
3	みうら かつみ 三浦 勝美	男	64	農業	H11.7～現在 東伯町農業委員・琴浦町農業委員 H16.10～現在 琴浦町国民保険運営協議会会長 H21.4～現在 東伯町土地改良区理事	畜産	850	有	上光好 自治会	すぎしまこうざぶろう 杉島 幸三郎	民主的に明るく住みよい豊かな村づくりのため、すべての住民によって構成され、事業、予算、決算の承認等の案件を審議し、決議する。	115	館内に住居を定めるすべての住民によって構成されるものとする。	無	農業委員として18年間、土地改良区理事として8年間、農地・水(多面的機能支払)の代表として10年間等、地域の農政に関するリーダーとして地域住民の信頼も厚く、実直な人柄で責任感も強く豊富な経験の持ち主です。

農業委員応募状況一覧

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		認定農業者等として認定の有無	農地利用最適化推進委員への応募の有無	応募する理由
						営農類型	耕作面積(a)			
1	ふくもと まさひろ 福本 正博	男	68	農業	S49.4～H20.3 赤碓町農協、鳥取中央農協 H23.4～現在 鳥取中央農協監事 H23.7～現在 琴浦町農業委員	水稲 露地野菜	210	有	有	私も、平成23年7月より農業委員として活動を始めて、6年が経過しようとしています。農地利用の最適化をキーワードとして、担い手への農地集積、集約化、耕作放棄地の発生防止、解消を目的に行動してまいりましたが、農業改革関連法案の目玉の一つとして、農業委員会改革改正農委法が施行されて1年が経過して、農業委員としての仕事も大変忙しくなりましたが、私もようやく地域農家の皆さんから農業委員として認識をいただき、相談等の話も多くなり、応援もいただきましたので、今一度頑張りたく応募いたしました。
2	さわだ みつあき 澤田 光秋	男	64	農業	H24～現在 土地改良区理事 H27.7～現在 琴浦町農業委員 H26.2～現在 オノ木谷水利組合役員	水稲 その他(自給野菜)	245	無	有	今後、農業者が年をとって荒れていく一方、若い人の後継ぎもいなくなって、荒地地になってしまう方が多くなってしまふ。それを防ぐために、農地を見守っていきたくと思っています。また、休耕地が少なくなるように、誰かに作付するよう話を持っていく、休耕地が少なくなるようにしたいと思っています。
3	なかもととしひこ 中本 敏彦	男	62	農業	S52.7～現在 農業 H23.7～現在 琴浦町農業委員	果樹 水稲	250	有	無	10年後の農家が危ない。農家の高齢化と激減、合せて新規就農者の小數化、優良農地の不耕作化の増加。これは、平成27年までの鳥大と農業委員会が町内6集落を調査した結果である。解決策として、年次計画の必要性和個々の営農努力、及び地域全体で問題点を共有することが第一である。労働力に合った農産物販売対価であれば、営農は可能である。優良農地、農業政策を農家に提供し、営農の手助けができる様な活動をしたい。
4	まるやまたまき 丸山 環	女	58	農業	H26.7～現在 琴浦町農業委員 H29.2～現在 JA鳥取中央東伯支部女性会会長 H14～現在 鳥取県指導農業者(4期目) H25.2～現在 琴浦町認定農業者協議会女性部部长(2期目)	水稲 その他(芝)	214	無	無	私は現在、主人と2人で琴浦町内で芝及び水稲の作付を行っています。また、前任期に引き続き農業委員として活動し、農地の集積等、有効利用を促進して耕作放棄地の防止、解消に努めていきたいと思ひ応募しました。
5	まえた まさひで 前田 正秀	男	70	農業	S40～現在 農業に従事 H5.7～現在 東伯町農業委員、琴浦町農業委員 H10～H18 東伯町土地改良区理事	水稲 露地野菜 施設野菜 その他(芝)	362	無	無	農業従事者の高齢化と、農業を取り巻く情勢が一段と厳しさを増し、農業後継者不足が加速し、農地の荒廃が進むと思ひます。私は、今までの経験で農地の把握が出来ているので、農地利用最適化推進委員と協力して素早く対応し、担い手に農地の集積をおこないます。

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		認定農業者等 として認定の 有無	農地利用最適 化推進委員へ の応募の有無	応募する理由
						営農類型	耕作面積 (a)			
6	くめ しげよし 久米 繁好	男	65	農業	S46.3～S50.8 徳永工業(株) S50.9～H9.4 椿測量(株) H9.5～H12.2(株)ソイル企画 H12.3～H17.3 開発コンサルタント (株) H17.4～H25.3 サン技術コンサル タント H25.4～現在 農業	畜産	416	有	無	農業従事者の高齢化、農業で生活出来ないため後継者不足等により、荒廃農地の増加、耕作放棄地などの課題がある。荒廃農地、耕作放棄地の解消対策に取り組み、農地の利用最適化に協力する。
7	かわさきやすはる 川崎 康晴	男	47	農業	H4.4～H10.3 山陰信販株式会社 H10.4～現在 農業 H26.7～現在 琴浦町農業委員	水稲 露地野菜 施設野菜 果樹 その他(芝)	290	無	無	琴浦町の農業の課題として、遊休農地対策、鳥獣害対策が挙げられると思います。耕作放棄地が増加し、野生動物の行動範囲が広がることを防ぐためにも、遊休農地の未然防止、解消が不可欠だと考えております。農地を守っていくためにも担い手の育成、新規就農者の支援、また、農地の利用に関する最適化に努力していきたいと思っております。
8	いしが ひでお 石賀 英男	男	56	農業	S58.4～現在 農業に従事 H23.7～現在 琴浦町農業委員 H26.4～H29.3 大山乳業理事	畜産	970	有	有	琴浦町の農業は現在農業者の高齢化、後継者不足などにより遊休農地が年々増加しています。農地が荒れることにより鳥獣も増え農作物への被害も増えています。このような問題を解決するためには、農地を荒らさないよう賃借を進め、農業に意欲のある担い手を育てる事が大切だと考えています。
9	ふくだ しょうじ 福田 昌治	男	64	農業	H8～現在 赤碕町、琴浦町農業 委員 H14～現在 農業委員会 H20～現在 大山乳業協同組合理 事 H27～現在 鳥取県農業農村担 手育成機構理事	畜産	1,400	有	無	現在の琴浦町の農業は、全国と同様高齢化、担い手不足、鳥獣害被害、遊休農地対策が必要だと思っています。平成23年からポロタンの苗木の助成を行っていますが、ロットを確保するためにも、面積を拡大して行きたい。合わせて有利販売の方法を農協生産部と協力して行きたい。琴浦町の特産物になるように頑張りたい。
10	むらかみかかし 村上 隆	男	64	農業	S48.4～H23.3 赤碕町農協、鳥取 中央農協 H23.4～現在 農業 H26.7～現在 琴浦町農業委員	水稲 果樹	240	無	無	農地の利用最適化に努めます。

農業委員応募状況一覧(中立委員)

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		認定農業者等 として認定の 有無	農地利用最適 化推進委員へ の応募の有無	応募する理由
						営農類型	耕作面積 (a)			
1	やまうちしげる 山内 茂	男	71	行政書士 農業	S47～現在 兼業農家として水田 を耕作 H17.3 鳥取県中部総合事務所退 職 H18～H21 (財)鳥取県建設技術 センター勤務 H22～H23 倉吉農高、埋蔵文化 財センター作業員 H24～現在 琴浦町総合体育館警 備員(シルバー派遣)	水稲	30	無	無	兼業農家として昭和47年から水田を耕作してきました。その間、多くの農家の仲間が米作りから離れていき、周囲には耕作放棄地が目につくようになり、私も含め、後継者不足も深刻です。このような状況を少しでも改善していくためには、遊休農地や耕作放棄地の有効活用がぜひとも必要であり、さらに集落営農組織や農業法人を育成していかなければなりません。 私もその活動に尽力していきたいと考えております。
2	かながわまきみ 金川 真己	男	69		8年間 調理師 20年間 営業職 10年間 ビジネスコンサルタント、 専門コンサルト、M&Aのアシスト 業務	非農家	—	無	有	約10年以上になります、ビジネスコンサルタント、専門コンサルタント、M&A専門会社等々の人材案内を実行して来ました。地元の農業に、新たなプレゼンテーションが提供出来るのではと思ひまして、応募しました。

農地利用最適化推進委員推薦状況一覧(個人による推薦)

推薦を受ける者							推薦をする者							
番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		氏名	性別	年齢	職業	推薦する区域	農業委員への推薦の有無	推薦する理由
						営農類型	耕作面積(a)							
1	くわもと しんご 桑本 慎吾	男	57	農業	H2～現在 農業	水稲 露地野菜	80	くらもと みのる 倉本 稔	男	72	農業	第4区	無	桑本さんは、熱意をもって水稲や野菜栽培農業に取り組んでおられ、上郷地区のリーダー的存在で信望も厚く、推進委員として適任であり、強く推薦します。

農地利用最適化推進委員推薦状況一覧(法人又は団体による推薦)

推薦を受ける者							推薦をする者								
番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		組織の名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の主たる 目的	構成員の 数(人)	構成員の資格・ 要件等	推薦する 区域	農業委員への 推薦の有無	推薦する理由
						営農類型	耕作面積 (a)								
1	うまの 馬野 すすむ 進	男	69	農業	H14 東伯町農協退職 H14～現在 農業 H26～現在 農事組合法人 別宮営農組合代表理事組 合長 H20～現在 琴浦町農業委 員	水稲	311	農事組合法人 別宮営農組合	副組合長 山根誠一郎	地域農業を守る 農業団体	19	地区内に農地を所 有する農業者及び 農作業従事者とし て事業に参加する もの	第5区	無	町内で各種役員を歴任されており、また、古布庄地区を熟知されており最適者である。



農地利用最適化推進委員応募状況一覧

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		応募する区域	農業委員への応募の有無	応募する理由
						営農類型	耕作面積(a)			
1	きたなかよし 北中 善隆	男	59	農業	S51～H元.4 東伯農協 H元.4～現在 農業 元東伯土地改良区理事 琴浦白葱生産部指導部長	水稲 露地野菜 果樹	130	第1区	無	後継ぎ不足により、離農する人が増え農地が荒れているので、新規参入などの積極的受け入れで農地を守り、また機械の導入、手のかからない作物の導入など、人手を少なくする工夫を考えていきたいし、進めていきたいです。
2	ふくもと 福本 まさひろ 正博	男	68	農業	S.49.4～H20.3 赤碓町農協、鳥取中央農協 H23.4～現在 鳥取中央農協監事 H23.7～現在 琴浦町農業委員	水稲 露地野菜	210	第6区	有	私も、平成23年7月より農業委員として活動を始めて、6年が経過しようとしています。農地利用の最適化をキーワードとして、担い手への農地集積、集約化、耕作放棄地の発生防止、解消を目的に行動してまいりましたが、農業改革関連法案の目玉の一つとして、農業委員会改革改正農委法が施行されて1年が経過して、農業委員としての仕事も大変忙しくなりましたが、私もようやく地域農家の皆さんから農業委員として認識をいただき、相談等の話も多くなり、応援もいただきましたので、今一度頑張りたいと応募いたしました。
3	さわだ 澤田 みつあき 光秋	男	64	農業	H24～現在 土地改良区理事 H27.7～現在 琴浦町農業委員 H26.2～現在 オノ木谷水利組合役員	水稲 その他(自給野菜)	245	第7区	有	農地を出るだけ見廻りを行い、農地が荒れている所があれば、作付できる人を探し、作付を行なってもらい、休耕地を少なくしたい。また、農地を必要とする人がいれば話し合いを行い、現地確認と、相手方との話を進めていきたいと思っています。そして、農地の利用が完全になされているか、確認していきたいと思っています。
4	えんどうさかえ 遠藤 栄	男	68	農業	S43.4～H16.3 国鉄・JR西日本勤務(施設関係) H16.4～H20.3 大鉄工業株式会社(保線、安全部門) H20.4～現在 農業	水稲 露地野菜	37	第1区	無	企業をリタイアしてから本格的に農業に従事するようになり、それまでの休日農業から毎日が農業という状況になってきました。それにつれて、他家の田畑の作付け状態も気になるようになってきました。ほとんどの農地が作付してありますが、人の手が入っておらず、耕作放棄地のようにになっている箇所も散見され、特に道路に面している田畑等は雑草木が伸び放題となっています。こうした農業面でも環境面、景観面、生活面でも憂慮される状態が続いています。これが、私が農地利用最適化推進委員に応募するきっかけとなり、他の委員さんと今後農地を有効活用できるよう積極的に関わって行きたいと考えています。よろしくお願ひします。
5	ごとう 語堂 かずゆき 一幸	男	68	農業	S42～現在 農業 H17.7～現在 琴浦町農業委員	水稲 露地野菜	1,100	第2区	無	農業後継者が少ない中で、私はブロックリー生産部の役員として規模拡大し、生産部の皆さんにも予冷庫等を導入してもらい、面積を拡大して荒廃農地の解消に努めたいと思います。
6	だいもと 大本 ゆうじ 勇司	男	68	農業	S.42.4～現在 農業に従事 H11.～現在 赤碓町・琴浦町農業委員	水稲 果樹	190	第8区	無	梨農家の高齢化等の廃業による、荒廃農地の減少に努めたいと思います。

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		応募する区域	農業委員への応募の有無	応募する理由
						営農類型	耕作面積(a)			
7	いもと たくお 井本 武夫	男	65	農業	S51.8～現在 農業	露地野菜	476	第2区	無	地域農業の発展と農地集積および耕作放棄地の防止・解消等に努力していきたい。
8	えんどうかずお 遠藤 一夫	男	62	農業	S48～S54 (株)福徳相互銀行 S55～S58 東伯町農協 S58～H1 東宝企業(株) H 2～現在 農業	果樹	90	第1区	無	農業従事者の高齢化、後継ぎ不足は全国的な問題として、1ターンUターン等、新規参入の積極的な受入れ、人づくりがまず第1と考える。
9	いしが ひでお 石賀 英男	男	56	農業	S58.4～現在 農業に従事 H23.7～現在 琴浦町農業委員 H26、4～H29.3 大山乳業理事	畜産	970	第7区	有	琴浦町の農業は現在、農業者の高齢化、後継者不足などにより、遊休農地が年々増加しています。それに伴い鳥獣も増え、農作物への被害も増えています。解決策として推進委員が農地の現状、並びに貸し手、借り手の情報を把握し、貸借を円滑に進めていく事が大切だと考えます。
10	かながわまきみ 金川 真己	男	69		8年間 調理師 20年間 営業職 10年間 ビジネスコンサルタント、 専門コンサルト、M&Aのアシスト 業務	非農家	—	第2区	有	約10年以上になります、ビジネスコンサルタント、専門コンサルタント、M&A専門会社等々の人材案内を実行して来ました。地元の農業に新たなプレゼンテーションが提供出来るのではと、思いまして応募しました。
11	こまえ しげお 小前 茂雄	男	58	農業	S63～H2 JA青年部会長 S63 JA青年部県副部長 H10～H29 白ネギ役員 H23～H26 西瓜副部長 H26～H29 西瓜部長	露地野菜 施設野菜	600	第3区	無	後継者・嫁不足の解消。 農地(空農地)の利用や、1ターン農業者の相談を受けようと思う。